

I ネット配信も4号になりました。今回は会員からの投稿を紹介します。

会員から 『月性と恒遠醒窓、鳩子の海 山口県柳井市と上関町を訪ねて』

兵庫県立湊川高校 箕田 哲久（みたてつひさ）

総会で『部落放史の最前線-啓発・教育野庭と研究をつなぐ-』を購入しました。その中に布引敏雄先生の「幕末長州藩被差別部落民」の講話がありました。昨年、山口県柳井市に月性を訪ねに行き、上関町や岩国歴史資料館など訪れ、また、『山口県の部落解放志』（解放出版社）購入。これらを参考に日本史Aで「薩長同盟—新団・維新団」について授業しました。その内容を紹介します。

月性は幕末、海防僧として吉田松陰と親交があり、久坂玄瑞を養育した人物で吉田松陰よりもいち早く倒幕や尊皇攘夷の思想をもっていたと言われていています。月性は福岡県豊前の恒遠醒窓が主催する私塾「蔵春園」で学びました。私が福岡県立築上西高校在学中、社会科の授業で習った恒遠先生の祖先です。恒遠先生から、30年前にいただいた「幕末の私塾 蔵春園 教育の源流をたずねて」（葦書房）に月性の事が記されており、一度訪ねてみたいと思い訪ねました。恒遠先生は労働運動や豊前火力発電所建設差し止め訴訟原告団として環境市民運動や平和運動だけでなく人権同和教育も実践。築上西高校部落解放研究会の顧問や社会科の授業で在日韓国朝鮮人の指紋押捺問題も取り上げ話されていました。月性の下で学んだのが赤根武人で赤根の石碑も尋ねました。湊川高校の日本史の授業でとりあげようと思ったのは湊川高校卒業生で湊川高校の解放教育を牽引してきた故、西田秀秋先生の「長州藩部落民幕末伝説」（社会評論社）がきっかけでした。授業の流れとしては、吉田松陰→薩長同盟→第二次長州征討での一新団や維新団の活躍としました。

たまたま、山口県出身の俳優、藤田美保子さんを調べていたら、NHK朝の連続テレビ小説「鳩子の海」に主演、その舞台が上関町だったことを知りました。鳩子の湯や鳩子のてんぷら、山口県銘菓 鳩子の海が上関町にあるとの事から、私は月性記念館から、上関町に向かいました。

上関町は江戸時代、朝鮮通信使の滞在地であったこと、また、幕府軍と戦った維新団と同じく長州藩被差別民茶筌が幕末、上関茶筌隊が結成、弾圧されたことを最近、知りました。（*たくさんの写真や教科書資料もあります。ホームページのニュース第4号をご覧ください。）

II 『水平社・全九州水平社設立百周年講座～水平運動100年のはじまり』開催決定

日時：2022年9月11日(日) 14:00～16:00(13:30開場)

会場：嘉麻市碓井住民センター大ホール（嘉麻市上碓井446-1）

内容：提起1 改善運動から水平運動へ 首藤卓茂さん

提起2 花山清手紙関連 関 儀久さん 問合せは、事務局まで。

ニュース担当：峰 <会員登録がまだお済みでない方はHPからお願いします>

812-0046 福岡市博多区吉塚本町13-50 ホームページ <http://www.f-jinken.com/>

tel 092-645-0388 fax 092-645-0387 email : info@f-jinken.com (登録解除はこちらへ)

〔人権研究所の本〕

新谷恭明『校則なんて大嫌い！—学校文化史のおきみやげ—』

久米祐子『子どもから障害児を「分けない教育」の戦後史インクルーシブ教育とは—』

木村政伸『教室の灯は希望の灯 自主夜間中学「福岡・よみかき教室」の二五年』

関 儀久『感染症と部落問題 近代都市のコレラ体験』

☆お求めは⇒<https://books-f-jinken.raku-uru.jp/>